

組子というものの その進化



高浜町上瀬で生まれ育ち中学校を卒業した後、埼玉県の建具工芸研究所で修業し、25歳で独立して工房を構えるとともに、長年にわたり人間国宝の川北良造氏、中川清司氏に師事した経験と県外で習得した組子職人の技術を活かし、「組子指物」を生み出した土本氏。

今回は、「組子指物」について、組子の歴史的な側面と技術的な側面をはじめ、「組子指物」を組子の技術をどのように進化させて生み出したのかお話ししていただきます。

○日時：令和5年3月19日（日）

午後1時30分～午後3時

参加無料

県民どなたでも



○講師：指物師 どもと 土本 うちうら 内浦 氏

○会場：福井県立若狭図書学習センター 講堂 【先着30名】

申込み締め切り：令和5年3月17日（17：15まで）

＜お申し込み・お問い合わせ＞
福井県立若狭図書学習センター
生涯学習担当
〒917-0075 福井県小浜市南川町6-11
TEL: 0770-52-2705 FAX: 0770-52-2715
Eメール w-tosho@pref.fukui.lg.jp

※事前申し込みを必ずお願いします。事前申し込みのない場合は入場できません。
※発熱や咳等の風邪症状など体調不良が見られる場合は、参加を御遠慮ください。
※必ずマスクの着用をお願いします。

<講師プロフィール> 土本 内浦（どもと うちうら）氏

- 1949年 福井県高浜町生まれ
- 1972年 埼玉県大宮市建具工芸研究所卒業 伝統工芸組子一級技能士を取得
- 1973年 福井県総合美術展 工芸作家協会賞受賞
- 1983年 福井県総合美術展 福井県知事賞受賞
- 1984年 「組子指物」を考案し製作開始
- 1990年 日本伝統工芸展入選（以降28回入選）
- 1997年 石川の伝統工芸展 石川県知事賞受賞
- 2014年 「組子指物」が福井県郷土工芸品に指定
- 2016年 国指定「現代の名工」認定
- 2017年 黄綬褒章受章、高浜町指定無形文化財「木工芸保持者」認定

人間国宝の川北良造氏や中川清司氏に師事。釘を使わずに木を組み付ける「組子」を発展させ、竹を編む網代のような模様を作る技法「網代組み」を考案し、「組子指物」(福井県郷土工芸品)を完成させた。

—お申込み方法—

受付は、3月17日(金) 17時15分までとします。

(3月17日(金) 以前に定員になった場合は、締め切らせていただきます。)

- 電話(0770-52-2705) ①申込講座名「組子というもの その進化」②氏名 ③年齢 ④お住まいの市町 ⑤連絡先電話番号 をお知らせください。
- FAX(0770-52-2715) 下記の受講申込書を御利用ください。切り取らずに、この面をそのままお送りください。
- 若狭図書学習センター窓口 御来館いただき、直接お申し込みください。
- メール(w-tosho@pref.fukui.lg.jp) タイトルに「3/19 組子というもの その進化 講座受講希望」本文に ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③お住まいの市町 ④連絡先電話番号を入力して送信願います。
- 申込フォーム 若狭図書学習センターHP 福井ライフ・アカデミーふるさと未来講座【芸術・文化】
若狭②の講座案内ページのリンクや右記 QR コードからアクセスし、必要事項をご入力ください。
- ※ FAXを受信した場合は、連絡先電話番号に受信確認の連絡を、メール・申込フォームについては、送信いただいたメールアドレスへ受信した旨を返信いたします。送信後3日たっても連絡がない場合は、御面倒ですが、若狭図書学習センターに電話連絡をお願いします。



<受講申込書> FAX (0770) 52-2715 (このまま送信)

令和4年度 福井ライフ・アカデミー ふるさと未来講座「芸術・文化」若狭②「組子というもの その進化」
(令和5年3月19日開催分) 会場(若狭図書学習センター)

(ふりがな) お名前	年齢	連絡先電話番号	お住まいの市・町

講座に関する無料メールマガジン(生活学習館発行)を配信しています。希望される方はメールアドレスを御記入ください。

メールアドレス @	(PC版・モバイル版) どちらかに○をつけてください
--------------------	-------------------------------

※申込等で取得した個人情報、本講座にお申し込みの方への連絡や今後の講座の御案内に使用させていただきます。
※コロナウイルスの感染状況により、掲載内容の変更がある場合があります。